

## 北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	非計画血液透析導入が血液透析導入時の栄養状態や退院時のADLへ与える影響に関する単施設後方視的コホート研究(B22-168)
当院の研究責任者 (所属・職位)	栄養部・科長補佐 吉田朋子
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・ 背景・目的	本研究では、血液透析導入となった慢性腎臓病の患者さまを対象に、病態や治療、栄養管理状況や日常生活動作(ADL)などの調査を行い、血液透析導入が計画的(予定した入院でかつ、透析導入前にバスキュラーアクセスを造設)か非計画的かによることが、栄養状態や退院時のADLに影響する要因となりうるかを検討する、診療録のみを用いた単施設での後方視的コホート研究になります。
調査データ 該当期間	2020年4月1日から2022年3月31日までの情報を調査対象とします。2022年3月31日までに退院をしていない場合には、退院日までの情報が調査対象となります。
対象となる患者さま	2020年4月1日から2022年3月31日までに当院腎臓内科で血液透析を導入された慢性腎臓病の患者さま
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 年齢、性別、原疾患、併存疾患、入院理由などの患者背景、体重や血圧などの身体検査、血液生化学検査、生理検査、栄養指導および栄養管理状況、多職種介入状況、ADL、転帰を調査します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。また本研究に関する経費は発生しないため、外部からの研究資金受託等はありません。本研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: <b>所属・職位: 栄養部・科長補佐</b> <b>担当者: (フリガナ) 吉田 朋子(ヨシダ トモコ)</b> <b>電 話: 042-778-8105</b>